

高さ108m超高層実験タワー除却工事の急速施工 技術管理分室基盤整備ほか工事

工事概要

工 事 名：技術管理分室基盤整備ほか工事
 発 注 者：独立行政法人 都市再生機構
 施 工 者：鴻池組
 工 期：平成29年4月～平成30年2月
 施 工 箇 所：東京都八王子市石川町2683-3
 工 事 内 容：以下に係る設計・施工
 ①ストックヤード整地工 901㎡
 ②超高層実験タワー除却工 1式
 (高さ108m 重量710t)
 ③付帯設備除却工 1式
 (タワー基礎は除く)
 ④地上受水槽除却工 2基



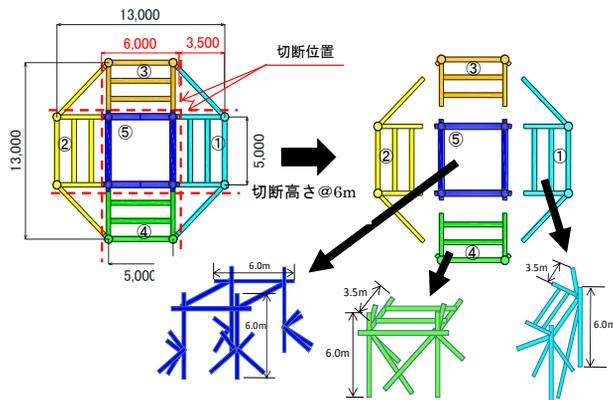
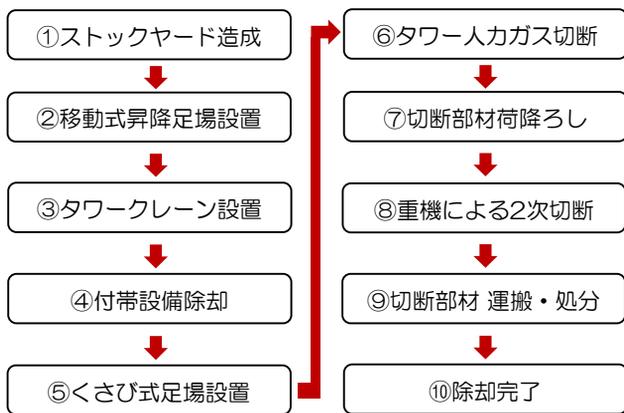
除却前全景



除却完了後全景

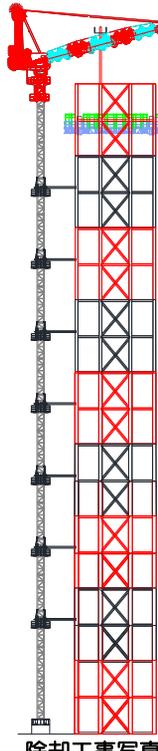
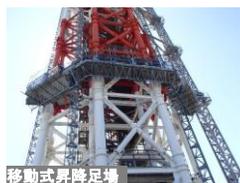
除却工事

除却対象の超高層実験タワーは、八角形の複雑なラチス構造鉄骨造であるため、人力によるガス切断(平面5分割し、基本切断高さを6mに設定)を行い、揚重機として10t吊タワークレーンを使用しました。ガス切断時の足場として、タワー外周に移動式昇降足場を設置し、タワー内部にはくさび式足場にて作業床を設けました。



切断計画図

工事フロー



安全対策

当工事は、常時高所作業を行うため飛来落下防止、火花落下防止等の対策を十分に行う必要がありました。主な対策を下記に紹介します。

1. 飛来落下防止対策(ネット養生、安全通路)
2. 火花落下防止対策(専用の治具を作成)
3. 荷振れ防止対策(専用の治具を作成)
4. 風速管理(作業中止基準風速を定め、風速計で管理し、パトライトにて赤、青、黄の表示を実施)

